

第5回航空気象研究会開催のお知らせ

第5回航空気象研究会を下記要領で開催します。入場は無料です。なお、講演要旨については気象学会の航空気象研究連絡会のホームページに掲載します。

日 時：2011年2月10日（木）13時30分～18時00分

場 所：気象庁講堂（気象庁2階）

発表題目（発表予定順）：

特別講演 「ウィンドシアにおける航空機の運動解析と、操縦分析に関する話題」

鈴木真二 氏（東京大学大学院工学系研究科
航空宇宙工学専攻）

1. 飛行障害現象予測の精緻化
松田洋平（防衛省航空自衛隊航空気象群）
2. 小松空港周辺における冬季航空機被雷について（最新の解析結果等）
道本光一郎（防衛大学校）
3. 関東における南岸低気圧による下層の前線面強化と乱気流
三輪剛史（気象庁予報部予報課航空予報室）
4. 航空機に対する着氷予測の向上を目指して！
瀧口祐光，遠峰菊郎（防衛大学校）
5. 航空気象の見える化の試み ―気象情報可視化ツールの開発―
新井直樹（電子航法研究所）
6. 航空自衛隊三沢基地における接地性のレーダダクト
小林雅貴，遠峰菊郎（防衛大学校）
7. ロジスティック回帰を用いた総合型乱気流予測指数の開発

工藤 淳（気象庁予報部数値予報課）

8. 数値モデル解像度の違いによる乱気流指数の変化について
太田一行，尾原信雄（日立製作所ディフェンスシステム社情報システム本部）
 9. ウィンドプロファイラで得られたスペクトル幅による乱気流監視の可能性
梶原佑介（気象庁観測部観測課観測システム運用室）
 10. 長崎市池島で観測した霧・突風・鳥・昆虫・強風時の島周辺の風特性
藤吉康志（北大・低温研），
藤原忠誠（北大・院・環境科学），
三田長久（熊大本・自然科学研究科），
植田睦之（NPO 法人 パードリサーチ）
 11. ドップラーライダーによるガスト探知
亀岡喜史，池田倫子（東京航空地方気象台観測課）
 12. 2009年7月26日に多発した低層ウィンドシアについて
長田拓人，池田博文，岩倉 晋
（成田航空地方気象台予報課）
 13. 乱気流検知技術の研究：ライダー／レーダーによる晴天乱気流，地形性乱気流の検知
又吉直樹（宇宙航空研究開発機構航空プログラムグループ）
- 主 催**：日本気象学会航空気象研究連絡会
問い合わせ先：古川武彦(takefuru@eos.ocn.ne.jp)，
郷田治稔(h_goda@met.kishou.go.jp)